

思い出に残る浦内川筏下り！



学校だより

沃野

第 11 号

発行者
校長 宮良 健



9月16日(土) 午前7時
50分より浦内川にて「筏下り」が行われました。

●ねらい
「自ら考え、判断し、言動
できる人の育成を目指し、
みんなで楽しめる筏下りに
する。」

●方針

①3年間をサイクルとした
本校の三大行事(筏下り・
西表島横断・テドウ山登
山)の1つとして行う。

②生徒・職員が各班に分か
れ、筏を製作し、海洋教育
の視点から浦内川周辺の自
然を学び、海への繋がりを
学ぶ。

③学習の過程で生徒会ス
ローガン「協働」「尊重」
「進化」を意識して取り組
む。

④海洋教育の視点から総合
的な学習の時間に位置づけ
る。

⑤地域や保護者の方々への
感謝の気持ちを育む。等
この筏下りの体験を通し
て、生徒たちは「協働」
「尊重」「進化」を実感で
きたと思います。

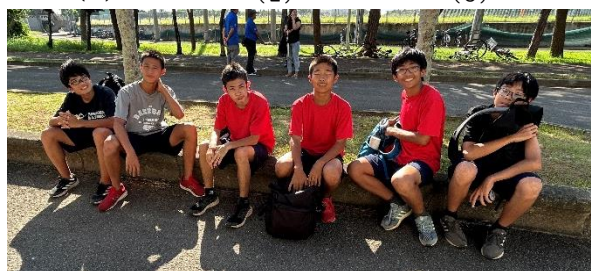
今回も筏下りの講師とし
て、ネイチャーガイドの森
本孝房さんにも同行しても
らい、浦内川の自然環境等
について多くの説明をして
いただきました。森本さん
におかれましては、日々のお
忙しい中、本校行事へご
協力いただき誠にありがと
うございました。

また、この浦内川筏下り
を行うにあたり、保護者や
地域の皆様に多大なるご支
援とご協力をいただいたこ
とに對しまして、改めまし
てお礼を申し上げます。誠
にありがとうございました。
「十五の島立ち」のある
本町においては、学校教育
だけでは補えない部分があ
ります。これからも子供た
ちの健やかな成長のため
によりしく願っています。



第45回八重山中学校陸上競技大会 船浦中生徒の活躍輝る！

期日：令和5年10月1日
場所：石垣市中央運動公園
「陸上競技場」



- (1) 池村文乃 2年男子100m 1位
- (2) 池村杏奈 2年女子100m 3位
- (3) 義元あやね 共通女子砲丸投 3位
- (4) 尾島耀良 2年男子1500m 3位
- (5) 伊谷和樹 共通男子走高跳 2位
- (6) 池村杏奈 共通女子走幅飛 3位
- (7) 吉田航洋 2年男子4×100m R3位
- 渡辺 舟 //
- 徳岡信馬 //
- 池村充喜 //



華麗なジャンプの伊谷和樹さん
(八重山毎日新聞より)

見事1位でウィニングランをする池村文乃さん♪





突然ですが皆さんは、日常の会話の中で現代用語を使っていますか？現代用語とは、現代社会のさまざまなことを言い表した言葉のことです。そして最新の現代用語は「ぴえん」や「草」など、新しい言葉を作るのではなく、元々あった言葉を省略しているところの特徴です。正直言っても僕は最新の現代用語を使いたくありません。なぜなら元の言葉の意味が伝わりにく

最新の現代用語

中2 池村充喜

良い結果が出なくても良い結果は後から必ず出るという意味を持っています。5つ目は「初心忘るべからず」ということわざです。このことわざは、長く続けていると途中からうまいくなくなることが多いけど、初心に戻って初めてやった時を思い出せば、伸びしろが出るという意味を持っています。

くいからです。ですから、今回は現代用語の例を3つ紹介します。1つ目は「マ？」です。これはクラスメートが言っているのを耳にして「何を言ってるんだろう」と思いました。この「マ？」という言葉は「マジ？」という言葉が省略されたものです。二文字を省略して一文字にしてしまっただけ、まったく意味がわからないので、これはいけなないと思います。さらにその「マ？」を使用した「そマ？」という言葉も気になります。これは直接聞いたことはありませんが、インターネットを見てみると見かけます。この「そマ？」は「それマジ？」という意味ですが、やっぱり意味がわかりません。

僕がクジラに興味を持ったきっかけは、テレビで鯨が歌っているのをとても不思議に思ったからです。そのきっかけであるクジラの歌はソングと呼ばれています。今回はザトウクジラのソングについて発表しています。ザトウクジラのソングは2つの「サブフレーズ」から「フレーズ」が構成されています。そして、そのフレーズを2分から4分の間、何度も繰り返し返したものをテーマと呼びます。そのテーマの集まりがソングとなります。ソングは20分程続き、さらに繰り返され、何時間にもわたって続きます。数日に及ぶことさえあります。また、クジ

クジラから考えること

中2 尾島權良

したものは一単語を一文で省略していたので、本来の意味が伝わらず、省略するにしてもやり過ぎてはいないのか、言葉として成立していません。現在の言葉について述べてきましたが、言葉は普段の生活が出るというので、僕はあまり使いたくありません。しかしながら、言葉を変形し、広まっていくことがとてもすごいと感じました。皆さんは短すぎる現代用語、どう考えますか？

このようにことから僕はクジラは人間を同じように考えることができ、自分たちの文化、自己意識を持っており、苦悩することまでできると知り、本当はクジラが海洋ゴミや温暖化の影響を一番感じているのではないかと思います。自分が生きている今のこの世界が海と同じようにゴミだらけ

ラの社会には「流行り」があるように、このソングの流行りは、同じエリヤの同じ年のクジラの中で流行ります。クジラは、これまで考えられてきた以上に賢いだけではなく、人間特有のものとされてきた自己意識や社会文化なども備えていると言われています。さらに、神経生物学者のジョルジュ・シャプティエ氏によると、一部の高等霊長類と同様に、肉体的な痛みだけでなく、苦悩も感じることができると語っています。苦悩を感じるのは、一定のレベルの知能が必要になります。クジラ類の脳のサイズは体重比で人間の次に大きいのです。体重比で例えなければ、クジラの脳は8キロを超え、人間の6倍以上もあるのです。



皆さんは「滝」と聞くと、どんな滝を頭に思い浮かべますか？私たちの身近な西表島の先には「マリウドの滝」や県内最大級の美さを誇る「ピナイサーラの滝」、ヤマネコの城と言われている「マヤグスクの滝」など様々な滝があります。ですが、今回は西表を飛び出して、世界の美しい滝や人生で一度は行って見たい滝を3つ紹介します。

世界の水 中2 國井文慈

皆さんは「滝」と聞くと、どんな滝を頭に思い浮かべますか？私たちの身近な西表島の先には「マリウドの滝」や県内最大級の美さを誇る「ピナイサーラの滝」、ヤマネコの城と言われている「マヤグスクの滝」など様々な滝があります。ですが、今回は西表を飛び出して、世界の美しい滝や人生で一度は行って見たい滝を3つ紹介します。



2つ目は「プリトビチェの滝」です。クロアチアにある滝で、この滝は世界で一番美しいと言われる滝です。山間の水が、高さの異なる岩場から16の湖に流れ込み、複雑で美しいいくつもの滝が形成された滝です。大きな敷地にまたがって流れる滝や、周囲を囲む大自然など、まさに人生に一度は見たい絶景です。この滝はプリトビチェ公園という公園の中にあり、公園の敷地の大きさはなんと東京ドーム四千個分の一、二平方メートルもあります。また、湖は大小合わせて16個、滝92個もあります。



カナダとアメリカの国境上にあります。ちなみにナイアガラは、アメリカ側もカナダ側も「ナイアガラフォールズ」といいます。



3つ目は「エンジェルフォール」という滝です。この滝はベネズエラという場所であり、雄大かつ迫力満点で、先住民のペモン族からは「最も深い地にある滝の意」と呼ばれ、九七九mという世界一の落差を誇ります。落差が1km近くあるため、水は途中で水しぶきになり、滝つぼが存在しない滝として有名です。このように、世界の滝は西表の滝を見下すような迫力と美しさがあります。また、地球や大自然の持つ大きなパワーを感じることが、自分の心が浄化されていくような気持ちも味わえます。皆さんも人生で一度は訪れてみたい滝を見つけて訪れてみてはどうでしょうか。

西里航耶先生、母校で教育実習を行う♪



本校卒業生の西里航耶さんが、9月8日(金)〜9月28日(金)の期間、教育実習を行いました。教科は「社会科」で、全学年で授業実践をしてもらいました。最初の1週間は緊張しておりましたが、少しずつ学校の雰囲気にも慣れ、自分から進んで生徒や先生方にも声をかけたりなど、一生懸命に頑張っていました。最終日の前日に行われた「進路講話」では、自分の歩んできた進路について、ユイモアを交えながら、生徒に分かりやすく伝えていました。あつという間の3週間でしたが、航耶さんが素敵な先生になって、また母校に戻ってくる日を楽しみにしております。



【お知らせ】

本校では、学校だより「沃野」、図書館だより、ほけんだより等を学校ホームページでも発信しております。また、生徒たちの様子なども掲載しております。下記URLか左記QRコードからアクセスしてご覧ください♪

←QRコード

URL → <https://www.taketomicho-boe.jp/17/>